



MARUZEN CHI  
Holdings

# 2024年1月期 第2四半期 決算説明資料

(第14期第2四半期 2023年2月1日～2023年7月31日)

2023年9月14日

丸善CHIホールディングス株式会社

# 1. 当社の主要事業会社

## 丸善CHIホールディングス株式会社 (主要事業会社)

(株)図書館流通センター

(株)図書館総合研究所

(株)図書流通

(株)岩崎書店

グローバルソリューションサービス(株)

(株)明日香

丸善雄松堂(株)

(株)第一鋼鉄工業所

(株)編集工学研究所

(株)丸善ジュンク堂書店

(株)淳久堂書店

丸善出版(株)

丸善プラネット(株)

知の生成と流通に革新をもたらす企業集団



## 2. 当第2四半期 累計業績サマリー(連結) 前年同期比

- 当第2四半期の売上高は、店舗・ネット販売事業において書籍、文具・雑貨の販売が堅調に推移したことや、新業態導入に取り組んだこと、また図書館サポート事業で順調に受託館数が増加したことで前年同期比+10億円の増収となった。
- 営業利益においては、増収効果の他、各セグメントで業務効率化による経費削減に努めたこともあり、前年同期比+4.6億円の増益となった。

### ◆当第2四半期累計 前年比較

(単位:百万円)

第2四半期(累計)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
前年同期実績	83,935	1,651	1,595	925
<b>当第2四半期 累計実績</b>	<b>84,942</b>	<b>2,113</b>	<b>2,136</b>	<b>1,225</b>
対前年同期 増減	1,007	462	540	299
対前年同期 比率	101.2%	128.0%	133.9%	132.4%



### 3. 当第2四半期 セグメント別損益ハイライト

◆2023年2月1日～2023年7月31日

(単位:百万円)

連 結	売 上 高			営 業 利 益		
	当 期	前 期	対 前 比	当 期	前 期	対 前 比
文教市場販売事業	26,748	27,095	98.7%	2,093	1,893	110.5%
店舗・ネット販売事業	32,752	32,605	100.5%	89	-91	-%
図書館サポート事業	17,715	16,646	106.4%	1,365	1,036	131.7%
出版事業	2,067	2,156	95.9%	34	236	14.5%
その他事業	5,658	5,431	104.2%	231	101	228.4%
消去又は全社				-1,700	-1,526	
合 計	84,942	83,935	101.2%	2,113	1,651	128.0%



## 4. 主要事業概況 ①文教市場販売事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	26,748	27,095	98.7%
営業利益	2,093	1,893	110.5%

- ・(株)図書館流通センター  
TRC販社5社  
※2023/2/1付TRC販社7社を  
TRCに吸収合併
- ・丸善雄松堂(株)

- 公共図書館向け書籍販売は堅調に推移した。
- 一方で、昨年までのコロナ禍の期間は、大学等でリアルでの授業が少なかったことで、自学の必要性から教科書需要が通常期以上に高まっていたが、これが当期は一服し、教科書等の販売が前年から減少した。
- これにより、当セグメントの売上高は前年同期比-3.4億円の減収となった。
- 利益面では、経費削減に努めたことなどで、営業利益は前年同期比+2億円の増益となった。
- 電子図書館、電子書籍などデジタル商材の販売に注力していく。

- 学術研究や教育向けの、洋書や電子書籍を含む各種出版物、情報資料の提供
- 研究者支援ソリューションの提供
- 図書館用書籍の販売、書誌データベース(TRC MARC)の作成・販売、図書装備等の提供
- 教育・研究施設、図書館などの設計・施工、大学経営コンサルティングなど各種ソリューションの提供
- 大学内売店の運営、教科書販売



## 4. 主要事業概況 ②店舗・ネット販売事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	32,752	32,605	100.5%
営業利益	89	-91	-%

- ・(株)丸善ジュンク堂書店
- ・(株)淳久堂書店

- 書籍販売が当期は堅調に推移し、またこれまで継続的に売場拡張や新商材導入を進めてきた文具・雑貨が伸長したこと、また、絵本と雑貨の複合型新業態「EHONS」の展開拡大、競技麻雀のチーム対抗戦のナショナルプロリーグのグッズを扱う「M.LEAGUE OFFICIAL SHOP」など、新規事業に取り組んだ結果、前年同期比約1.5億円の増収となった。
- 営業利益は、粗利率の改善や業務効率化による販管費削減の効果もあり、前年同期比+1.8億円の増益となった。
- 引き続き、文具・雑貨の展開拡大や、新業態などの新規事業、トーハン(株)との協業による収益構造改革、への取り組みを強化していく。

- 全国に「MARUZEN」「JUNKUDO」及び「MARUZEN&JUNKUDO」の3ブランドによる店舗網で、和書、洋書、文具・雑貨等の販売。グループ全体の店舗数は111店舗。



## 4. 主要事業概況 ③図書館サポート事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	17,715	16,646	106.4%
営業利益	1,365	1,036	131.7%

- ・(株)図書館流通センター
- ・丸善雄松堂(株)

- 公共図書館、大学図書館、学校図書館ともに堅調に推移し、売上高は前年同期比+10億円の増収となった。
- 増収効果とともに、業務効率化も進めた結果、営業利益は、前年同期比+3.3億円の増益となった。
- 図書館受託館数は、期初1,786館から15館増加し、2023年7月末時点で1,801館(公共図書館600館、大学図書館239館、学校図書館他962館)。
- 賃金の上昇などに対応し、引き続き効率化を進めるとともに、人材確保に努め、提供業務の品質向上を図る。

- 公共図書館、大学図書館の業務(カウンター業務、目録作成、蔵書点検等)の請負
- 指定管理者制度による図書館の運営業務
- PFIによる図書館運営業務及び人材派遣



## 4. 主要事業概況 ④出版事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	2,067	2,156	95.9%
営業利益	34	236	14.5%

・(株)図書館流通センター  
 (株)岩崎書店  
 ・丸善出版(株)  
 丸善プラネット(株)

- 理工書等の専門書(丸善出版(株))、及び児童書(株)岩崎書店)をあわせて、新刊81点(前年同期99点)を刊行した。
- 売上高は、専門書の新刊刊行の遅れや、前年に児童書分野で話題作があったことにより前年同期比-89百万円の減収となった。
- 営業利益については、原価の増加による影響を受け、前年同期比-2億円の減益となった。
- 専門書分野での大学教科書採用営業の強化など、ターゲット顧客へのマーケティング、接点強化を図る。

### 《丸善出版(株)の出版事業》

『理科年表』等の理工系分野中心の専門書、事典、便覧等の刊行、及びDVDの発売

### 《(株)図書館流通センター子会社 岩崎書店》

絵本・童話などの児童書、図書館向けの書籍の刊行





## 4. 主要事業概況 ⑤その他事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	5,658	5,431	104.2%
営業利益	231	101	228.4%

- ・丸善雄松堂(株)  
 (株)第一鋼鉄工業所  
 (株)編集工学研究所
- ・(株)図書館流通センター  
 (株)図書流通  
 グローバルソリューションサービス(株)  
 (株)明日香

- 店舗内装業において、顧客である小売業等でコロナ禍により大きく落ち込んでいた出店・改装需要が回復傾向にあり、堅調に推移した。
- また、総合保育サービスが順調に推移し、Apple製品やパソコンの修理等の事業においても、前年は減収減益であったが、業績の回復が見られた。
- これらにより、売上は前年同期比+2.2億円の増収、営業利益は+1.3億円の増益となった。

- 書店、その他小売店舗向けに、企画・設計デザイン、建設工事、内装工事、店舗什器、看板、ディスプレイ等のトータルプランニング
- PC、スマートフォン、タブレットの修理、システムサポートおよび各種周辺サービスの提供
- 総合保育サービス
- その他



## 5. 通期業績予想とこれからの取り組み

- 当第2四半期は、増収増益となり堅調に推移しております。
- 通期業績予想については、賃金の上昇や人材採用における需給関係の逼迫など、業績に大きな影響を及ぼす可能性のある環境変化も想定されることから、期初予想通りとしております。
- 現在当社グループでは、新規成長領域の事業開発を進めており、新たな書籍の提供、活用の方法として、電子書籍等を用いた専門家の調査・分析業務を効率化するサービス「丸善リサーチ」の立ち上げ準備を行っており、本年中にサービスを開始する予定です。
- また、デジタル化や人口減少など大きく変容する社会構造や、市場の変化に対して事業構造改革を推進し、あわせて資本コストや株価を意識した経営の取り組みを強化すべく、中期計画を策定中であり、2024年3月中を目途として公表の予定です。

(単位:百万円)

【2024年1月期通期】	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属する当期純利益
期初業績予想 (本年3月16日公表)	167,000	3,500	3,400	2,000
業績予想(本日時点)	上記の期初業績予想から変更なし			
(参考)前期通期実績	162,799	3,129	3,061	1,773

## 6. 当第2四半期のトピックス

- 2月 TRC、軽自動車の移動図書館車「LiBOON」ヨシタケシンスケ氏デザイン第1号が完成
- 2月 TRC、国内導入実績No.1の電子図書館サービス利用可能人口が6,000万人を突破
- 2月 MJ、「B.LEAGUE」所属のプロバスケットボールクラブ・川崎ブレイブサンダースとマーケティングパートナーシップを締結
- 4月 TRC、国内導入実績No.1の電子図書館サービス「LibrariE & TRC-DL」が「電流協アワード2023 電流協特別賞」を受賞
- 5月 TRC運営の6図書館が「令和5年度子供の読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣から表彰される
- 6月 TRC、大日本印刷の「ライトアニメ」を活用して映像化した学習マンガや絵本を電子図書館向けに販売開始— 効果的に楽しく学べる動画教材を自治体・学校に提供 —
- 6月 MY、日本最古の企業PR誌『學鏡』を丸善出版から引継ぎリニューアル発行
- 6月 MY、英国物理学会出版局(IOP)と日本総代理店契約を締結



MY:丸善雄松堂、MJ:丸善ジュンク堂書店、TRC:図書館流通センター



MARUZEN CHI Holdings

## 6. 当第2四半期のトピックス

### 丸善ジュンク堂書店 店舗情報

#### 出 店

- 3月 丸善 日吉東急アベニュー店オープン(神奈川県、書籍、雑誌、コミック、文具、雑貨、240坪)
- 3月 EHONS HAKATAオープン(福岡県、丸善 博多店内、10坪)
- 3月 丸善 ユニモチはら台店オープン(千葉県、書籍、雑誌、コミック、文具、雑貨、360坪)
- 3月 駿河屋新潟駅南店オープン(新潟県、ジュンク堂書店 新潟店内)
- 4月 M.LEAGUE OFFICIAL SHOP 札幌オープン(MARUZEN&ジュンク堂書店 札幌店内)
- 4月 丸善 ジョイホンパーク吉岡店(群馬県、書籍、雑誌、コミック、文具、雑貨、300坪)

#### 閉 店

- 7月 ジュンク堂書店 大分店



EHONS HAKATA



丸善ユニモチはら台店



丸善日吉東急アベニュー店